

中学生という時間

— 自己理解に向かうことも 他者や社会への強い不信感が醸成されることも —

思春期と呼ばれてきた時間にあって、

対人関係の処理を苦手とする子どもたちは、
友人の言動に、小学生の頃までとは異なる困惑や混乱を経験することがあり、

攻撃的な行動となったり、攻撃的な気分を持て余して苦しんだりもします。
同時に、自分についての新たな気づきを得る機会ともなります。

子どもたちが見せる思いもよらない姿や突然の出来事に、
親も混乱し、翻弄されがち。

保護者たちの体験に加えて、
中学校の先生であった方から、そのような子どもの姿に、
そしてその親たちに対応してこられた体験をお聞きし、
中学校のスクールカウンセラーの方から今の学校のことをお聞きし、
よかったら当事者からの発言もいただいて。

中学生という時間を過ごす子どもたちの姿を深く理解し、
子どもたちの未来につながる支援を、一緒に考え合いたいと願っています。

日 10月1日(日曜日)

時間 13:30 ~ 16:00

場 所 金沢市立長土塀青少年交流センター 4階 大集会室

対 象 ご本人・家族の方・支援する立場の方

参加費 500円

参加申し込み先

NPO法人アスペの会石川 kanazawa-asupe@abeam.ocn.ne.jp
金沢エルデの会 office@elde.kanazawa.tv

後援 発達障害者支援センター・パース